

## 平成29年度第1回幕別町次世代育成支援対策地域協議会会議録

- 1 日時  
平成29年5月21日（木）19：00～20：00
- 2 場所  
幕別町役場 2階2A-B会議室
- 3 出席した委員  
11人：荒木委員、浦上委員（代理廣岡）、片岡委員、式見委員、杉山委員、  
嶽山委員、千葉委員、堀委員、前川委員、矢野委員、横山委員
- 4 欠席した委員  
4人：大坂委員、小山委員、下川委員、西川委員
- 5 事務局  
10人：川瀬副町長、合田住民福祉部長、高橋こども課長、金田一保健福祉課長、  
菅原保育係長、田村こども支援係長、浜頭福祉係長、長田主査、高橋主任、  
森主任
- 6 配布資料  
資料1：幕別町子ども・子育て支援事業計画（平成27年度～平成31年度）評価シ  
ート  
資料2：忠類へき地保育所（忠類子育て支援センターを含む）の直営化について  
資料3：利用者支援事業（母子保健型）について  
資料4：事業所内保育所の設置認可申請について
- 7 内容  
○進行：新委員への委嘱状交付までは高橋課長、その後は千葉会長。
  - (1) 開会  
伊藤委員からの辞任願いの提出及び齊藤委員の訃報について報告。
  - (2) 委嘱状交付  
川瀬副町長より新委員の前川委員及び横山委員へ委嘱状交付。
  - (3) 副町長挨拶  
※挨拶後、川瀬副町長退席。
  - (4) 会長挨拶
  - (5) 委員紹介  
出席委員の自己紹介。
  - (6) 事務局紹介  
合田部長から順に自己紹介。
  - (7) 議事
    - ① 保育料の多子軽減について  
当初、北海道独自で行う多子世帯に係る軽減についてのみ説明する予定だっ  
たが、国の子ども子育て支援法施行令が平成29年3月31日に改正されたこと  
を受け、国の改定についても加え、それぞれの内容と北海道独自軽減については  
影響額等について事務局（菅原係長）から説明。  
【資料】  
○資料1 保育料の改正について  
【質疑・意見】  
委 員：資料にある所得割の額というのはどのように計算されるものか。  
また、今回北海道独自で軽減を行うが、このような多子軽減等は  
全国的なものなのか。

事務局：所得割の額については、前年の所得から割り出されるものである。  
保育料の軽減についても、国も幼児教育に力を入れており、ここ数年は毎年、段階的に軽減等を行っている状況である。都道府県での独自軽減についても、他の県でも数件行っているところはあるので、全国的な流れではないかと思う。

委員：保育料の階層というのは何階層までなのか。

事務局：階層は8階層だが、その中で更に細分化されており、全部で13の階層に分かれている。

## ② 子育て応援サポートブックについて

事業の目的とサポートブックの内容について、資料を元に事務局（田村係長）から説明。

### 【資料】

○資料2 子育て応援サポートブックについて

### 【質疑・意見】

委員：このサポートブックは母子手帳と一緒に渡すのか。また、内容等説明をして渡すのか。

事務局：母子手帳交付時に渡すことになる。説明についてもその時に行い渡す。

委員：保育所紹介ページの外観写真について、もう少し全体を写したものにできないか。また、子育て世代包括支援センター紹介ページに建物名は掲載しているが、担当部署も掲載したほうが良いのではないか。

事務局：そのように修正したい。

委員：公園については掲載されているが、スーパー等の商業施設は掲載できないか。子どもがいたり、そういったところのトイレを利用することもあるので、あると便利だと思うが。

事務局：検討する。

委員：幕別町独自の事業として、おむつゴミの無料回収や中学生までの医療費助成を行っているので、そういったことについても掲載し、PRしてはどうか。

事務局：医療費助成については掲載している。おむつゴミの無料回収についてもどこかに掲載したい。

委員長：この子育て応援サポートブックはいつ頃完成予定か。

事務局：今回様々な意見をいただいたので、その点を修正し、1か月後を目処に完成できればと思う。また、今回いただいた意見はできる限り取り入れたいと思っているが、取り入れられなかった意見や完成後に新たな意見があれば、それを次回は取り入れるようにしてより良いものにしたい。

## (3) その他

### ○特別支援学級について

委員：幕別町では特別支援の教員数が多く、今年度は教員の打ち合わせの時間が保証されるようになり、昨年度より内容を拡充していただいた状況である。それに応えていきたいと思うので、是非こういった動きを今後も続けていただければと思う。

(質疑等なし)

○児童虐待について

委員：副町長の挨拶の中で児童虐待について触れられていたが、児童虐待は幕別町においても増加傾向にあるのか。

事務局：幕別町においても年数件で推移していたものが、平成27年が12件、平成28年が15件と増加の傾向にあります。

委員：学校においては、家庭内暴力等は見えてこないが、ネグレクトの疑いがあるような状況は時折ある。地域からの通報により、児童相談所からの問合せは年に2件くらいある。もし学校で虐待が分かればすぐ児童相談所や教育委員会を通じて役場に連絡はする。

保育所においても、児童相談所からの問合せは年に数件あるような状況である。

○事務局からの連絡事項

事務局：委員報酬や旅費等の費用弁償については、本会議終了後、速やかに、指定の口座に振り込む手続きを進める。

次回の会議について年内を目途に、会長と相談の上決定したい。決まり次第、文書にて案内する。

○千葉会長

大変貴重な意見をいただき、ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします。

閉会